

「日本化粧品検定2級・3級対策テキスト(2017年2月20日 第4刷)」に誤植・誤掲載箇所がございました。

下記の正誤表の通り訂正させていただくとともに、深くお詫び申し上げます。

[正誤表]

・P135上段 <カフェインとのつきあい方>

誤) 血液収縮作用 → 正) 血管収縮作用

<カフェインとのつきあい方>

正) 血管収縮作用

コーヒーや紅茶、緑茶などに多く含まれるカフェイン。神経を興奮させ、血液収縮作用もあるため、とりすぎは身体にも肌にも悪いのです。カフェインを含むものは1日に2杯を目安とし、就寝前は避けましょう。栄養ドリンクにも入っていることが多いので注意して。

[正誤表]

・P128 <リンパを流す方法>

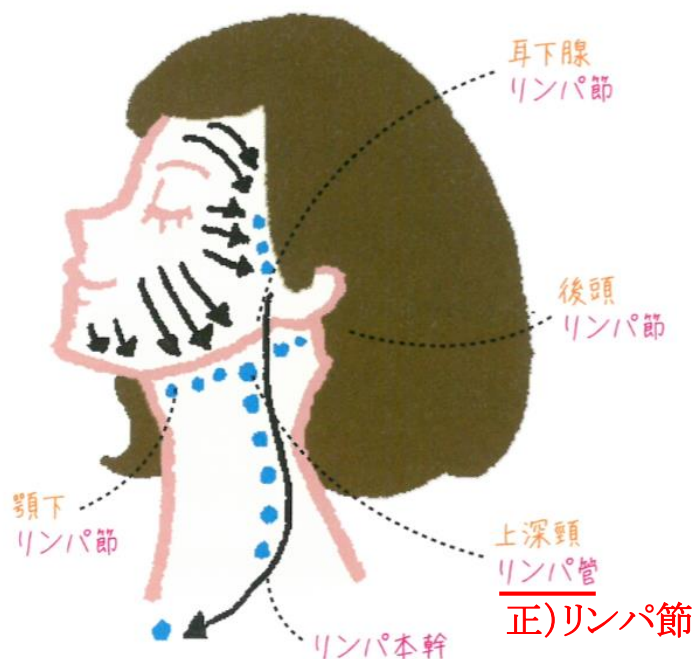
誤) 上深頸リンパ管 → 正) 上深頸リンパ節 【3カ所】

リンパを流す方法

正) リンパ節

上深頸リンパ管、耳下腺リンパ節、顎下リンパ節、後頭リンパ節、リンパ本幹などのリンパ節を、指の関節などで押しほぐします。次に、顔の外側へ軽く圧をかけながらマッサージ。最後に上深頸リンパ管の耳の下から矢印のように押し流します。

正) リンパ節



「日本化粧品検定2級・3級対策テキスト(2017年2月20日 第4刷)」に誤植・誤掲載箇所がありました。

下記の正誤表の通り訂正させていただくとともに、深くお詫び申し上げます。

[正誤表]

・P113 <活性酸素とは? >

誤)活性酵素 → 正)活性酸素

< 2. 酸化 >

「酸化」とは何かには酸素が結びつく働きのこと。鉄がさびたり、りんごの切り口が茶色に変色することも「酸化」なのです。これと同じような状態が、肌の上でも起こっているのです。フリーラジカルの攻撃を受けると皮脂が酸化し、過酸化脂質(肌のさび)へと変化します。これがニキビの原因になることが。また、真皮のコラーゲン線維などが活性酸素に攻撃されると、ハリ、弾力が低下してしまいます。いったん酸化が始まると、次々と連鎖反応で広がってしまいます。

フリーラジカルとは?

フリーラジカルとはペアのいない電子をもった原子や分子のこと。ペアをつくるため、ほかの分子から電子を強引に奪いとろうとします。大気汚染やオゾン層の破壊による紫外線の増加などにより、このフリーラジカルが非常に発生しやすくなっています。電子を奪いとられた分子を「酸化」されたといえます。

正)活性酸素 活性酸素とは?

活性酵素には、フリーラジカル(スーパーオキシド、ヒドロキシラジカル)とフリーラジカルではないもの(過酸化水素、一重項酸素)があります。フリーラジカルは酸素が体内で変質し、フリーラジカル化したもの。酸素を含む物質の中でもとくに活性が強いため、健康な細胞を破壊してしまう有害な分子なのです。同じ活性酸素の中でも、過酸化水素などはペアがいる電子なのでフリーラジカルではありません。

[正誤表]

・P139 6 解答

誤)活性酵素 → 正)活性酸素

6 米国皮膚科学会による発表では肌老化の約何%が紫外線によるものとされているか。

1. 30% 2. 50% 3. 80% 4. 98%

【解答】 3

米国皮膚科学会では、肌の老化の約80%は紫外線による光老化であるといわれている。紫外線を浴びると皮膚の中で活性酵素が発生し、細胞にダメージを与え活動を弱め、コラーゲン線維・エラスチン線維なども破壊するため、肌が乾燥してゴワゴワしたり、しわ・たるみを生じやすく肌の老化を促進させる。

正)活性酸素

「日本化粧品検定2級・3級対策テキスト(2017年2月20日 第4刷)」に誤植・誤掲載箇所がありました。

下記の正誤表の通り訂正させていただくとともに、深くお詫び申し上げます。

[正誤表]

・P43 <全身の部位で違う経皮吸収率>

文中

誤)前腕屈側(二の腕の内側)の → 正)前腕屈側の <(二の腕の内側)を削除>

図中

誤)二の腕の内側 → 正)前腕屈側

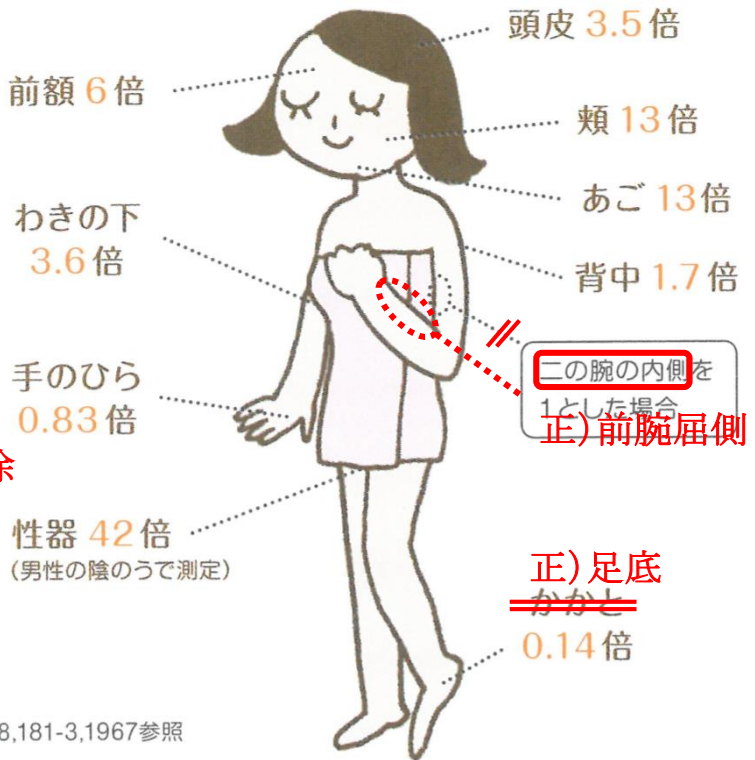
誤)<引出線の位置>二の腕の内側に向かう → 正)前腕屈側に向かう

誤)かかと → 正)足底

全身の 部位で違う 経皮吸収率

皮膚は場所により角層の厚さが違うため、化粧品や外用薬などの吸収率に差があります。前腕屈側 ~~二の腕の内側~~ の吸収量を1とした場合、前額ではその6倍、性器では42倍になります。

削除



*Feldman RJ,et al.,J.Invest.Dermatol.,48,181-3,1967参照

[正誤表]

・P44 <背中ニキビはしっかりこすって洗うべき?>

誤)背中 ~~顔よりも~~ 皮脂腺が多いため → 正)背中 ~~顔よりも~~ 皮脂腺が多いため (顔よりもを削除)

✗ 背中ニキビはしっかりこすって洗うべき?

ゴシゴシすると角質が毛穴に落ち、逆にニキビの原因となる可能性があります。背中 ~~顔よりも~~ 皮脂腺が多いため、皮脂をしっかりと落とせる洗浄力

削除

「日本化粧品検定2級・3級対策テキスト(2017年2月20日 第4刷)」に誤植・誤掲載箇所がありました。

下記の正誤表の通り訂正させていただくとともに、深くお詫び申し上げます。

[正誤表]

・P81 <ニキビ跡のお手入れ方法>

誤)詳しくは本書P70参照 → 正)詳しくは本書P86, 87参照

< ニキビ跡のお手入れ方法 >

1 赤みが残ったら

治っても赤みが残った状態。**ビタミンC誘導体**や**抗炎症効果**のある成分を配合した化粧品や**イオン導入**が効果的。

2 シミが残ったら

炎症後色素沈着によるシミです。日焼けすると消えにくくなるので、紫外線対策を。**美白化粧品**や**ピーリング**が効果的。

3 クレーターが残ったら

化粧品では限度があるので、医療機関での**ケミカルピーリング**、**レチノイン酸**の塗り薬、**レーザー**を使った治療などもあります。



※詳しくは本書 **P70** 参照

正) P86, 87

[正誤表]

・P85 m-トラネキサム酸、カモミラETの効果

誤)メラニン生成・指令阻止 → 正)メラニン生成指令阻止

m-トラネキサム酸

(トラネキサム酸)

もともとは抗炎症剤として使われていたトラネキサム酸を、美白成分として開発したもの。

効果→ **抗炎症・メラニン生成・指令阻止**

正)メラニン生成指令阻止

効果→ **チロシナーゼ活性阻害**

カモミラET (カミツレエキス)

ハーブのカモミールに含まれる成分。抗炎症作用をあわせもつ。成分名はカミツレエキス。



効果→ **抗炎症・メラニン生成・指令阻止**

正)メラニン生成指令阻止

「日本化粧品検定2級・3級対策テキスト(2017年2月20日 第4刷)」に誤植・誤掲載箇所がありました。

下記の正誤表の通り訂正させていただくとともに、深くお詫び申し上げます。

[正誤表]

・P118 <月経(生理)周期とホルモンの関係>

誤) 交替期 → 正) 黄体期

